

業績 / 主要な経営指標等の推移

Kirayaka Bank

経済環境

平成28年度の我が国経済をみると雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調が続いております。年度前半は海外経済で弱さがみられたほか、国内経済についても個人消費及び民間設備投資の回復に遅れがみられました。政府はデフレ脱却の為の経済対策を取りまとめ雇用・所得環境が改善する中、経済対策等の効果もあって景気は緩やかな回復に向かっております。

山形県内におきましては、雇用環境の改善が続くなかで各種政策の効果もあって、緩やかに回復を続けております。消費者物価は前年を上回り県内経済は着実に回復に向けた動きがみられます。

きらやか銀行

■業績（連結）

このような環境の中で、当行は「第4次中期経営計画」を策定し、「本気の本業支援」をキーワードとして組織的に取り組んできました結果、以下のとおりの業績となりました。

預金につきましては、前期末比208億50百万円減少し、1兆2,926億74百万円となりました。また、預かり資産の残高につきましては、2,031億91百万円となり、預金と預かり資産を加えた残高は1兆4,958億66百万円となりました。

有価証券につきましては、債券運用による安定収益と多様化投資によるリスク分散につとめた結果、前期末比217億75百万円減少の2,816億65百万円となりました。

損益状況につきましては、経常収益は貸出金利回りの低下による貸出金利息、及び有価証券利息配当金が減少したものの、きらやかリース株式会社の子会社化によりその他経常収益が増加したことから前期比35億30百万円増加の288億22百万円となりまし

た。

一方、経常費用は、預金利回りの低下による預金利息、与信関連費用が減少したものの、きらやかリース株式会社の子会社化によりその他経常費用が増加したことから前期比39億69百万円増加の264億52百万円となりました。

その結果、経常利益は前期比4億38百万円減少の23億69百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比5百万円減少し23億54百万円となりました。

■主要な経営指標等の推移（連結）

(単位：百万円)

決算年月	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
連結経常収益	26,576	25,536	26,205	25,291	28,822
連結経常利益	1,226	3,644	3,524	2,808	2,369
親会社株主に帰属する当期純利益	1,062	2,294	2,367	2,360	2,354
連結包括利益	3,748	1,642	6,947	△ 1,707	△ 84
連結純資産額	65,297	64,683	70,292	67,565	66,629
連結総資産額	1,335,112	1,370,631	1,409,320	1,437,298	1,443,851
1株当たり純資産額	262.04 円	256.29 円	307.21 円	286.70 円	278.22 円
1株当たり当期純利益金額	5.66 円	15.20 円	14.97 円	15.87 円	16.01 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	3.35 円	8.44 円	8.45 円	8.48 円	7.44 円
連結自己資本比率(国内基準)	10.53 %	10.32 %	10.22 %	9.16 %	8.86 %

(注) 1. 当行及び連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。なお、平成26年3月期からパベルⅢベースで連結自己資本比率を算出しております。

主要な経営指標等の推移

Kirayaka Bank

業績（単体）

経常収益は、貸出金利息収入及び有価証券利息配当金収入が減少した結果、前期比22億18百万円減少の226億2百万円となりました。

一方、経常費用は、貸倒引当金繰入額の減少などにより前期比

16億40百万円減少の204億43百万円となりました。

その結果、経常利益は前期比5億77百万円減少の21億59百万円、当期純利益は前期比76百万円減少の22億0百万円となりました。

主要な経営指標等の推移（単体）

（単位：百万円）

決算年月	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期	
経常収益	25,975	24,874	25,728	24,821	22,602	
経常利益	1,143	3,442	3,392	2,737	2,159	
当期純利益	1,073	2,239	2,337	2,124	2,200	
資本金	22,700	22,700	22,700	22,700	22,700	
発行済株式総数	普通株式	129,697 千株	129,697 千株	129,697 千株	129,697 千株	129,697 千株
	第Ⅲ種優先株式	— 千株	— 千株	— 千株	— 千株	— 千株
	第Ⅳ種優先株式	100,000 千株	100,000 千株	100,000 千株	100,000 千株	100,000 千株
	第Ⅴ種優先株式	50,000 千株	50,000 千株	50,000 千株	50,000 千株	50,000 千株
純資産額	63,992	64,712	70,481	68,736	67,217	
総資産額	1,336,250	1,372,519	1,408,540	1,437,403	1,433,599	
預金残高	1,217,377	1,231,693	1,260,180	1,309,173	1,277,786	
貸出金残高	931,867	943,847	980,658	1,024,711	1,027,192	
有価証券残高	327,794	351,913	324,234	303,771	284,950	
1株当たり純資産額	261.41 円	266.40 円	310.93 円	297.50 円	285.88 円	
1株当たり配当額	普通株式	10.70 円	5.25 円	5.50 円	5.50 円	5.50 円
	第Ⅲ種優先株式	1.61 円	— 円	— 円	— 円	— 円
	第Ⅳ種優先株式	0.83 円	3.02 円	2.94 円	2.86 円	2.66 円
	第Ⅴ種優先株式	0.11 円	0.40 円	0.30 円	0.30 円	0.22 円
(内1株当たり中間配当額)	普通株式	(1.50) 円	(2.50) 円	(2.75) 円	(2.75) 円	(2.75) 円
	第Ⅲ種優先株式	(1.61) 円	(—) 円	(—) 円	(—) 円	(—) 円
	第Ⅳ種優先株式	(—) 円	(1.51) 円	(1.47) 円	(1.43) 円	(1.33) 円
	第Ⅴ種優先株式	(—) 円	(0.20) 円	(0.15) 円	(0.15) 円	(0.11) 円
1株当たり当期純利益金額	5.75 円	14.78 円	15.63 円	14.05 円	14.82 円	
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	3.38 円	8.27 円	8.64 円	7.64 円	6.95 円	
配当性向	186.08 %	35.52 %	35.18 %	39.14 %	37.11 %	
従業員数[外、平均臨時従業員数]	935 [282] 人	952 [296] 人	971 [305] 人	972 [295] 人	980 [281] 人	
単体自己資本比率(国内基準)	10.34 %	10.28 %	10.21 %	9.13 %	8.92 %	

(注) 1. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
 2. 平成29年3月期中間配当についての取締役会決議は平成28年11月11日に行いました。
 3. 平成25年3月期の1株当たり配当額のうち8円は株式会社じもとホールディングスの経営方針に従い、平成24年12月25日を基準日として配当したものであります。
 4. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。なお、平成26年3月期からパーゼルⅢベースで単体自己資本比率を算出しております。